

平成25年度第4回大垣市民病院地域医療支援病院に関する委員会

開催日時	平成 26 年 3 月 14 日（金） 午後 1 時 30 分から午後 2 時 20 分まで
開催場所	大垣市民病院 2 病棟 1 階会議室
議題	<ul style="list-style-type: none"> (1) 前回開催時の課題に対する取り組み報告について (2) 平成 25 年度の取り組み状況について (3) 地域医療支援病院の承認要件見直しについて (4) 『よろず相談・地域連携課だより』の発行について
出席委員	<p>委員長 山川 隆司（大垣市医師会会長） 副委員長 杉山 勝治（大垣歯科医師会会長） 委員 岩田 雅人（安八郡医師会会長） 委員 和田 育穂（大垣市医師会） 委員 近藤 潤一郎（大垣市医師会） 委員 片野 雅文（大垣歯科医師会副会長） 委員 松本 正平（大垣薬剤師会会長） 委員 加納 美緒（西濃保健所長）＊代理の方が出席 委員 山本 譲（大垣市教育長）</p>
会議の公開区分	公開
傍聴人	なし
審議概要	<p>(1) 前回開催時の課題に対する取り組み報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医を持つことを周知するため、院外広報誌にかかりつけ医受診を促す文書を掲載した。 　→（委員）紹介状を持参して受診したいと思う説明を丁寧にされる病院がある。これも PR の方法の一つと考える。 <p>(2) 平成 25 年度の取り組み状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よろず相談・地域連携課より、紹介率・逆紹介率、共同利用の実施として紹介医からの診察・検査数、救急医療の提供として救急利用件数、職員・医療関係者の研修会と市民対象の講演会の開催状況、開放型病床の利用状況の報告があった。内容は次のとおり。 <p><平成 25 年度の取り組み状況></p> <ul style="list-style-type: none"> 紹介率：46.8%（H25 年 4 月～H26 年 2 月平均）、逆紹介率：67.2%（H25 年 4 月～H26 年 2 月平均） 紹介診察件数：6,474 件（H25 年 4 月～H26.2 月計）、紹介検査件数：1,131 件（H25 年 4 月～H26 年 2 月計） 救急受診患者数：42,887 人（H25 年 4 月～H26 年 2 月計、月平均 3,898 人） 救急車利用件数：8,511 件（H25 年 4 月～H26 年 2 月計、月平均 773 人） 救急入院患者数：2,416 件（H25 年 4 月～H26 年 2 月計、月平均 219 人） 職員・医療関係者研修会：開催回数 27 回、受講者数 3,062 人（院外 262 人、院内 2,800 人） * 地域医療連携研修会、病診連携カンファレンス、コメデ カルオーブン勉強会等 市民を対象とした講演会：開催回数 19 回、受講者数 930 人（院外 850 人、院内 80 人） * 市民公開講座、糖尿病公開講演、成人気管支喘息教室等 開放型病床の状況 登録医数：92 人（医師会員 83 人、歯科医師会員 9 人）（H26 年 2 月 28 日現在） 病床利用率：13.9%（H25 年 4 ～ H26 年 2 月平均） <p>(3) 地域医療支援病院の承認要件見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よろず相談・地域連携課より、地域医療支援病院の承認要件見直しについて説明があった。内容は次のとおり。 <p><紹介率の算定方法の見直し></p> <ul style="list-style-type: none"> 紹介率 50%以上、逆紹介率 70%以上が承認基準となる。新基準達成に向け紹介率向上の取り組みが必要。 ・各委員より、上記の取り組みについての意見があった。内容は次のとおり。 <p>→（委員）地域の医師との勉強会や特別初診料の料金設定、外来診療の機能分担を検討する必要がある。</p> <p>→（当院担当者）地域の各医師会とのコミュニケーションを図っていきたい。</p> <p>(4) 『よろず相談・地域連携課だより』の発行について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『よろず相談・地域連携課だより』の第 5 号を 5 月 1 日に発行する。 ・以前、顔が見える関係づくりが必要との意見を踏まえ、新しく赴任する職員の顔写真を掲載する。
次回開催	平成 26 年度第 1 回は 6 月 18 日（水）を開催予定とする